

北マリアナ諸島海外安全対策情報
平成30年度第2四半期（7月～9月）

1 社会・治安情勢

内政上特に大きな問題もなく政情は安定しており、治安情勢に特段の変化は見られない。一般的に対日感情は良好である。

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

当事務所が新聞報道等により把握している管轄地域内の当四半期における犯罪種類別の発生状況（件数）は、殺人（1件）、強盗（0件）、暴行・傷害（7件）、性犯罪（2件）、詐欺（1件）、麻薬（0件）、侵入窃盗（1件）、窃盗（ひったくり、置き引き、車上狙い等を含む）（8件）、その他犯罪（2件）である。

車上荒らしの被害が依然として確認されていることから、被害に遭わないよう、短時間でも車から離れる場合は車内に貴重品を置かないよう注意を払う必要がある。また、今年度第1四半期に続き、車両事故による死亡者が発生しており、特に夕刻から早朝時間帯にかけて、車両運転中、歩行中を問わず、周囲の車両や歩行者に十分注意を払うことが肝要である。

最近の主な犯罪事例は次のとおり。

- 7月14日早朝、サイパン島南部コブラ地区のホテルにて、男性が窃盗目的で部屋に侵入し、現金、クレジットカード等の入ったカバンを盗み、逃走した。
- 7月17日夜、サイパン島中部ガラパン地区にて、女性二人が一時停止中に横付けされた対向車に乗車していた男性から、窓ガラスを開けるよう要求され、窓ガラスを開けたところ、加害男性は現金、携帯電話の入ったカバンを奪い、逃走した。
- 7月18日、サイパン島北部バンザイクリフにて、アジア人女性らが観光のため、車両を駐車していたところ、車両の幌が切り裂かれ、車内に置いていた財布、現金等が盗まれた。
- 7月30日夕刻、サイパン島南東部ラウラウベイダイビングスポットにて、駐車中の車両の窓ガラスが割られ、車内に置いていた携帯電話、財布、旅券、服、宝石等が盗まれた。
- 8月19日早朝、サイパン島中部プエルトリコ地区にて、男性が無免許運転の加害男性にひき逃げされ、死亡した。
- 9月17日夕刻、サイパン島中部ガラパン地区のレストランにて、男性が接客中の店員の携帯電話をカウンターから盗み、逮捕された。

3 テロ・爆弾事件発生状況

情報には接していない。

4 誘拐・脅迫事件発生情報

情報には接していない。

5 日本企業の安全にかかわる諸問題

特になし。